

東京大学ホームカミングディ 2018 最先端技術シンポジウム Cool Tokyo (東京を冷やす) Stage II

今年の夏は記録的な酷暑で、さらにヒートアイランド現象が加わる都心は人命に関わるほど危険な暑さとなりました。ヒートアイランドは都心に膨大な顕熱や排熱が集積した結果ですから、膨大な熱量を膨大な冷熱源により吸収するのは確実な解決策になります。幸い首都圏は水温 3.2℃の無尽蔵の深層水を近くで取水できる地理的条件に恵まれています。皆様と一緒に政策提言をまとめ、都市環境・地球環境の改善に資することができればと存じます。

Cool Tokyo(東京を冷やす)シンポジウムとしては 6 月に続く第二弾として「ヒートアイランド対策」を総合的に考察します。また、海洋深層水のカスケード(多段階)利用については、昨年度の東京大学ホームカミングディに続く第二弾、冷熱活用の切り札として「CO₂ 排出削減に役立つ低温スターリングエンジン」に触れたいと考えております。質疑応答や座談会の時間もございますので、奮ってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

開催要項

日時：2018年10月20日(土) 13:00~15:00

場所：東京大学法学政治学系総合教育棟2階 203 教室

アクセス：地下鉄丸の内線 本郷三丁目駅 徒歩 8 分

参加費：無料

プログラム：発表 25 分、質疑 10 分（進行状況で多少前後する場合がございます。）

12:45 会場開場・受付

13:00 開会挨拶 茂木 創（日本マクロエンジニアリング学会会長）

13:05 ヒートアイランド対策について 一ノ瀬 俊明（国立研究開発法人国立環境研究所
社会環境システム研究センター上席研究員）

13:40 海洋深層水のカスケード利用 小島 紀徳（NPO マクロエンジニアリング研究機構副代表理事）
（低温スターリングエンジン） 辻目 英正（㈱デザインウォーター）

14:15 Cool Tokyo 政策提言まとめ 角田 晋也（日本マクロエンジニアリング学会理事長）

14:30 全体討論、閉会挨拶 小島 紀徳（前掲）

14:45 名刺交換など

主催：文明システムズ・地球環境・プロジェクト研究会

後援：日本マクロエンジニアリング学会、NPO マクロエンジニアリング研究機構

お問い合わせ：日本マクロエンジニアリング学会事務局

〒195-0054 東京都町田市三輪町 530-1 (株) デザインウォーター内

電話 044-701-0600 FAX 044-988-1876

Mail : info@jame-society.jp URL : <https://www.jame-society.jp/>



<沿革>

日本マクロエンジニアリング学会は、元外務大臣の大来佐武郎氏、OECD 科学技術政策委員会議長(当時)の大島恵一氏、元東京大学総長の茅誠司氏、日本学術会議会長(当時)の伏見康治氏、日本学士院(当時)の和達清夫氏らの肝煎りで、1985 年に創設された学術団体です。